

## 小麦の家新作業所5周年を迎えて

小麦の家 理事長 片岡 洋子

平成17年6月、伊万里市より空き施設を借り受け新作業所を開設。同じく、佐賀県障害者通所援護事業費補助金を受けることとなり、手をつなぐ育成会の小規模作業所連絡協議会に加入し、平成19年4月、小麦の家地域活動支援センターになりました。今まで授産事業としてクッキーの製造販売のみでしたが、伊万里市の文章を出張所や各町の区長さんに配達する、特定信書便事業に参入し、利用者の工賃アップに取り組んでいます。

お陰さまで、6月1日電波の日、東京帝国ホテルにおいて小麦の家が総務大臣表彰を受けました。信書便を始めて3年間、苦勞と心配も多くありましたが、利用者が信書便の仕事を楽しみ頑張っている様子を見るにつけ、信書便事業が菓子製造事業と共に小麦の家の2つの大きな柱になりました。



小麦の家 新作業所開設5周年・総務大臣表彰記念祝賀会の様子

平成21年度4月より障害福祉サービス事業所・就労継続支援B型になり、施設運営も軌道に乗ってまいりました。社会福祉法人だけに認められていた障害福祉サービス事業が、NPO法人も参入できることとなり、財政基盤の弱い小規模作業所にとって自立支援法は画期的なものでした。小麦の家は、設立時より、利用者・保護者に経済的負担をかけない、1人でも自立して生活できる工賃を確保することを目標・目的に活動してまいりました。今後もこの方針を堅持し、明るく、強く、しなやかな小麦の家を目指します。

